

# 埼玉育ちのグローバル人

Think Globally. Act Locally.



埼玉県マスコット  
「コバトン」

## 第1回 「グローバル人？」

令和3年度 埼玉県・県立学校長期派遣研修者  
金田 智 さん



こんにちは。金田智と申します。私は現在、埼玉県教育委員会の命を受け、1年間の長期研修として、日本語教育における学校と地域連携の在り方について学ぶため、文化庁が指定する日本語教師養成講座420時間を受講しながら、埼玉県国際交流協会において実務に携わっています。平成30年度の文部科学省調査では、日本語指導が必要な帰国・外国人児童・生徒は、埼玉県の公立学校に2,706人在籍していて、その数は今も増え続けています。そのような状況に対応するために、まずは私自身が日本語教師に必要な知識や技能を身に付け、その上で地域や関係機関と連携しながら、日本語で困っている子供たちを支援するために何ができるのか、今学んでいるところです。

さて、「埼玉育ちのグローバル人」というリレーエッセイが私のところに回ってきました。私は、生まれこそ県外ですが、幼稚園から小学校、中学校、高校、大学と全て埼玉県内でした。そして英語教師として、埼玉県内の私立高校に1年、公立高校に16年、そして埼玉県教育委員会に3年務めました。「埼玉育ち」は間違いありませんね。でも、私は「グローバル人」なのでしょうか。そもそも「グローバル人」とは、どんな人でしょうか。

私なりのグローバル人の定義は、「多様性を受け入れ、対話によって合意形成できる人」です。そういう意味では、海外を飛び回りながら仕事をしている人だけがグローバル人ではないことが分かります。大切なのは、自分の隣で困っている人を助け

ることで、そのために色々と考え行動することなのだと思います。

それでは、私はいったいどんな人間で、なぜこんな風に考えるようになったのかお伝えしていきたいと思います。



楽しかった高校時代  
～親友と文化祭でのバンド発表～

私は高校3年生の時に、学校の先生になりたいと思いました。理由はいたって単純で、「高校生活が楽しかった」からです。そしてその楽しい高校生活の中で、「自分が変わった」と思い、そしてそんな自分が過ごした高校生活について、次の高校生たちにも伝えたいと考えました。たまたま他の科目に比べれば英語の成績が良かったので、英語の先生になることに決めて国内の大学に進学しました。しかしながら、大学の図書館で「英語教育」という雑誌を読んでも、「これからの英語の先生は英語を話せないといけない」といった趣旨のことが書いてあったので、英語力を上げるために1

年間留学することに決めました。そして、在籍していた大学の留学制度を利用して、日本を飛び立ち、いざアメリカへ出発しました。



友人たちに見送られ、アメリカへ出発

意気揚々と日本を出発しましたが、乗り継ぎのシカゴ空港で早速洗礼を受けました。入国のための審査で、身長が190センチはあり、指にはジャラジャラと大きな指輪をたくさんつけた、それはそれはイカツイ男性の職員さんに、ペラペラ～と英語で何か言われました。何を言っているのか全く分からなくて早速パニックです。するとその職員さんが、私が提出した出入国カードを指さして、”Dormitory (学生寮), No (ノー)!”と言いました。私は留学先で学生寮に入ることは分かっていたのですが、住所は分からなかったもので、出入国カードの「アメリカでの滞在先住所」の欄に”Dormitory”と書いたのですが、それではダメだったようです。どうしていいか分からずオロオロしている私に、その職員さんはイライラしたのか、”Dormitory, No! Dormitory, No! Dormitory, NOOOOOO!!”と怒鳴りました。私はさらにパニックになり、リュックをひっくり返し、その場で全ての書類を職員さんに渡しました。すると、留学先の大学の住所を指さして、「じゃあ、これを書け」みたいなことを言ってくれたので、何とか入国審査を抜けることができました。乗り継ぎまでに時間があつたので、気分を変えるためにも空港内のマクドナルドへ。メニューを見てみると日本とは違う。ひとまずセットメニューらしき「Combo」を注文しようとレジに行くと、店員さんがペラペラ～と何か言いまし

た。何を言っているか分からない上に、さっきの入国審査での出来事がトラウマとなり、またパニック…。何とか食べ物を手に入れることは出来たものの、本当に疲れ果ててしまいました。周りの英語がペラペラ～としか聞こえない。大変なところになってしまった。まだ乗り換えの空港なのに、そんなことを考えていました。 次回に続く…。



Welcome Party でシンガポールからの留学生たちと  
～隣の男性がルームメイトの Thomas～